

第4回山本浩二旗争奪 中学生野球大会



☆大会1日目 / 平成26年9月13日(土)・開会式:8時30分
会場 / マツダスタジアム 開会式
NHKグランド、小田島グランド(A)(B)

☆大会2日目 / 平成26年11月30日(土)・9時00分試合開始
会場 / 佐伯運動公園(A)(B)・大野小田島グランド・上河内グランド

☆大会3日目 / 平成26年12月1日(日)・12時30分試合開始
会場 / 佐伯運動公園(A)(B) 閉会式:15:30開始

主 催

第4回山本浩二旗争奪中学生野球大会実行委員会



1946（昭和21）年、広島県佐伯郡五日市町（現・広島市佐伯区）出身。右投右打。外野手。背番号27→8。

廿日市高校から法政大学を経て1969年に広島カープにドラフト1位で入団。

1年目からレギュラーに定着し、7年目の1975年に打率.319で初の首位打者を獲得する。

その年、チームも球団創設以来初の優勝を成し遂げ、打率.319、本塁打30、打点84の成績を評価されて、シーズンMVPに選ばれる。

以後、「ミスター赤ヘル」の愛称で親しまれ、「鉄人」衣笠祥雄とともに広島の黄金時代を作り上げた。

1977年に44本塁打を放って始めて40本台に乗せると、翌年にも44本塁打を放って初の本塁打王を獲得する。

1980年にも打率.336、44本塁打、112打点という好成績で本塁打王と打点王の二冠に輝くとともに2度目のシーズンMVPを獲得。

チームも近鉄を破って2年連続日本一となった。1981年も打率.330、43本塁打、103打点を残して本塁打と打点の2年連続二冠王を達成する。

1983年には36本塁打で4度目の本塁打王になるとともに、サイクルヒットも記録した。

1986年、27本塁打したものの惜しまれながら現役を引退。

右にも左にも本塁打が打てる広角打法のホームランバッターとしてチームを引っ張るとともに、守備でも軽快な動きと強肩でファンを魅了した。

現役時代を通してリーグ優勝5回、日本一3回に大きく貢献している。

背番号「8」は広島球団史上初の永久欠番

1989年に広島の監督に就任し、1991年にはリーグ優勝を果たす。1993年に退任したが、2001年から再び広島の監督を5年間務めた。

2006年より、日本テレビ、広島テレビ解説者に復帰。その他、多方面で現在も活躍されています。

通算成績：打率.290、2339安打（歴代12位）、536本塁打（歴代4位）、1475打点（歴代9位）

本塁打王4回（1978、1980、1981、1983）。打点王3回（1979～1981）。首位打者1回（1975）。ベストナイン10回（1975、1977～1984、1986）

ゴールデングラブ賞10回（1972～1981）

2008年、野球殿堂入り。2010年、プロ野球名球会の副会長に就任

【 大会式次第 】

開会式

9月13日(土) 午前8時30分

1. 監督・役員整列
2. 選手整列
3. 開会宣言
4. 国旗掲揚
5. 大会会長挨拶
6. 来賓挨拶
7. 選手宣誓
8. 審判長注意
9. 役員・選手退場

閉会式

11月31日(日) 試合終了後

1. 選手・監督・役員整列
2. 成績発表
3. 表彰
4. 大会会長挨拶
5. 閉会宣言
6. 選手・役員退場

【 大会役員 】

総	裁	湯崎 英彦	広島県知事
副	裁	松井 一実	広島市長
大会名誉会	長	山本 浩二	元広島東洋カープ
会	長	森 明裕	佐伯大竹少年野球協議会会長
副	長	上土井 省三	広島県少年野球育成審判協会事務局長
理	事	上野 寿幸	廿日市シニア事務局長
理	事	木田 英治	河内シニア代表
理	事	清水 秀昭	広島スターズ事務局長
大会運営委員	長	滝岡 隆正	五日市少年野球シニア代表
副	長	岩崎 静也	広島ライジングズ代表
事務局	長	田中 一志	広島西地区少年野球連絡協議会副会長
大会協力委員	員	野津 翔太	広島県少年野球協議会西部協力委員会
大会審判	長	藪花 愛憲	広島県少年野球育成審判協会審判長
大会副審判	長	一文字道徳	広島県少年野球育成審判協会副審判長
大会副審判	長	須藤 慶徳	広島県少年野球育成審判協会副審判長
大会副審判	長	奥田 正三	広島県少年野球育成審判協会副審判長
大会放送部	長	大田 典子	広島県少年野球協議会放送部 部長

第4回 山本浩二旗争奪中学生野球大会 開催要項

趣旨

出身(五日市)で、ミスター赤ヘルと言われ、日本プロ野球界に数々の記録と記憶を残し、カープの黄金時代を築いた、山本浩二選手のようなスター選手の輩出を願うと共に、他のチームとの交流を深める事により、多くの仲間と知り合い、今後の成長の糧となるような大会としたい。

大会名 第4回 山本浩二旗争奪中学生野球大会

1. 主 催 広島県少年野球協議会
2. 主 管 山本浩二旗争奪中学生野球大会実行委員会
3. 後 援 ①広島県、②広島市、③広島県教育委員会、④広島県体育協会
⑤公益法人広島市スポーツ協会、⑥広島東洋カープ、⑦広島テレビ、⑧中国新聞社
⑨ナイガイボール、⑩アシックス
6. 参加チーム 中学生25チーム
7. 大会日時、会場 平成26年9月13日(土曜日)
集 合 : 午 前 7 時 0 0 分 マツダスタジアム
開 会 式 : 午 前 8 時 3 0 分 マツダスタジアム
試 合 開 始 : 午 前 1 0 時 0 0 分 マツダスタジアム
そ の 他 会 場 : 午 前 1 1 時 3 0 分 佐伯運動公園(A)(B)
小田島グランド

大会2日目 平成26年11月29日(土曜日)
試 合 開 始 : 午 前 9 時 0 0 分 佐伯運動公園(A)(B)
小田島グランド・上河内

決勝ラウンド 平成26年11月30日(日曜日)
試 合 開 始 : 午 前 9 時 0 0 分 佐伯運動公園(A)(B)
8. 会場チーフチーム (初 日)
平成26年9月13日(土曜日)
マツダスタジアム (大野シニアベースボールクラブ)
佐伯運動公園(A) (廿日市シニア少年野球)
佐伯運動公園(B) (広島グリーンファイターズ)
小田島グランド (実行委員)

(2日目)
平成26年11月29日(土曜日)
佐伯運動公園(A)・上河内・小田島グランド
(実行委員、広西協主管チーム)

(3日目)
平成26年11月30日(日曜日)
佐伯運動公園(A)
(実行委員、広西協主管チーム)
9. 参加資格 ①山本浩二旗争奪中学生野球大会実行委員会より推薦されたチーム
②大会試合要領、注意事項及び取り決め事項を遵守できるチーム
③運営委員(塁審・ボールボーイ・点付け・カウント板)を3名選出できるチーム
10. 参加費 10,000円(選手登録費)
※大会当日受付に納めて下さい。
11. 表 彰 優 勝 ※優勝旗 ※優勝カップ ※優勝トロフィー
賞状 優勝トロフィー 優勝カップ
準 優 勝 ※準優勝盾
賞状 準優勝トロフィー
三 位 ※楯
三 位 賞状 三位トロフィー

大会実施要項及び注意事項

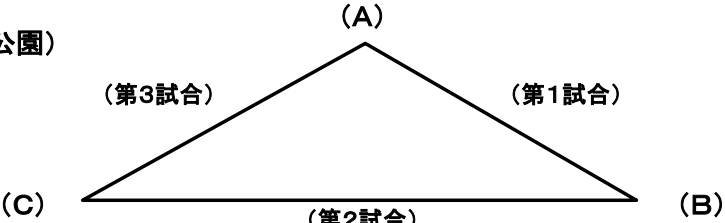


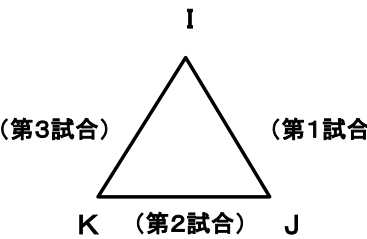
試合要項

1. 本年度の全日本公認軟式野球規則及び本大会の取決め事項を適用し大会を運営する。
2. 試合球はナイガイボール(B球)とする。
3. 初日はトーナメント方式とし、7回90分ゲーム(5回以降7点差はコールドゲーム採用)とし、初日においては試合終了後同点の場合は延長を行わず、抽選によって勝敗を決定する。準決勝、決勝、3位決定戦は、同点の場合、サドンデスによって勝敗を決定し、なお勝敗がつかない場合は抽選によって決定する。
なお、最終回の新しいイニングについては1秒でも残っていれば入ることとする。時間については、実施本部タイムキーパーの時計による。
4. 2日目、3日目はチェンリーグとし、試合方法は、7回90分ゲーム(5回以降7点差はコールドゲーム採用)とし、失点、得点の関係がありますが、通常の試合ルールで実施します。
順位決定方法は、勝ち点3、引き分け1とし、順位を決定する。
合計得点が同点の場合は、失点数、得点数の順で勝敗を決定する。*全てが同点の場合は1位決定のみ抽選とする。
なお、最終回の新しいイニングについては1秒でも残っていれば入ることとする。時間については、実施本部タイムキーパーの時計による。
試合開始予定時間30分前、もしくは5回終了後、メンバー表4部を本部に提出する。
当日アナウンスします
5. ベンチは若番1塁側(ボールボーイを担当)、遅番が3塁側(得点付けを担当)とする。
6. 決勝大会当日、学校行事の変更等により当大会への参加が急遽困難な場合は、準々決勝の敗者チームに参加資格があるものとする。
7. 試合開始予定時間30分前、もしくは5回終了後、メンバー表4部を本部に提出する。
(選手名にふりがなを記入すること。)
8. 危険防止の為、打者、走者、ランナーコーチはヘルメットを着用の事。
9. 投手起用は7イニングまでとする。
10. ベンチは若番が1塁側とする。
1塁側チーム(ボールボーイ・得点板)・3塁側チーム(カウント板)をそれぞれ担当とする。
11. 審判の判定については、一切の抗議は認めないものとする。
12. 大会における事故、怪我等については、各チームで対処すること。

注意事項

1. プラカードを持参ください。
開会式は、ユニホームとトレーニングシューズで行進してください。
2. 注文された弁当は、各会場にて現金引換えでお受け取り下さい。
3. 大会会場は、禁煙となっております。ペットボトル、ゴミ等は、各チームが責任を持って処分して下さい。
※注文した弁当の殻は、各会場本部(14:00)で回収します。
4. 塁審は白のカッターシャツ、ポロシャツ(長袖、半袖)、紺・黒のズボンを着用する。
* 審判は両チームによる相互審判とする。(3名選出/各チーム)
5. 試合終了後のグラウンド整備は、両チームで行う。
6. 準備、運営、後かたづけは、主管チーム運営委員が責任を持って行う。
 - ①大会準備運営、会場作り、試合終了後の清掃・後かたづけを行う。
 - ②試合終了後のグラウンド整備(特にバッターボックス付近とラインの修復)を行う。
 - ③各会場の試合記録付けを行い大会事務局まで報告する。
大会事務局 田中 090-7775-1905
 - ④全試合終了後、会場責任者の指示を持って運営委員を解散する。
7. 駐車場使用について
 - ①マツダスタジアム周辺のコイン駐車場を御利用ください。
*各チームでまとまって駐車して下さい。
 - ②バスは指定された駐車場の停めてください(2000円/1台)

第4回山本浩二旗争奪中学生野球大会 組み合わせ表

<p>決勝リーグ 3日目 11/30(日) 第1試合:9:00~10:30 第2試合:10:40~12:10 第3試合:12:20~13:50</p>	<p>決勝リーグ(佐伯運動公園)</p> 																					
<p>チェンリーグ 2日目 11/29(土) 第1試合:9:00~10:30 第2試合:10:40~12:10 第3試合:12:20~13:50 第4試合:14:00~15:30</p>	<p>(A)</p> 							<p>(B)</p> 							<p>(C)</p> 							
<p>1回戦 初日 9/13(土)</p> <p>参加チーム</p> <p>チーフ会場</p> <p>試合開始時間</p>	<p>1 福岡ストリート</p> <p>2 培遠中学校</p> <p>3 大野シニア</p> <p>4 久留米BBC</p> <p>★大野 (A)マツダ</p> <p>第1試合 10:00~ 第2試合 11:40~</p>	<p>5 西城シニア</p> <p>6 阿東シニア</p> <p>7 守山少年野球</p> <p>8 廿日市シニア</p> <p>★ライジングズ (B)NHKグランド</p> <p>第1試合 12:00~ 第2試合 13:40~ 第3試合 15:20~</p>	<p>9 岡山オール井原</p> <p>10 広島ライジングズ</p> <p>11 広島グリーンF</p> <p>12 みわ野球クラブ</p> <p>★廿日市 (C)小田島グランド(B)</p> <p>第1試合 11:00~ 第2試合 12:40~ 第3試合 14:20~</p>	<p>13 玉島北中学校</p> <p>14 七尾クラブ</p> <p>15 廿日市クラブ</p> <p>16 浅江クラブ</p> <p>★広島グリーン (D)小田島グランド(A)</p> <p>第1試合 11:00~ 第2試合 12:40~ 第3試合 14:20~</p>	<p>17 山口ミラクル</p> <p>18 中広クラブ</p> <p>19 広島レディース</p> <p>20 河内シニア</p>	<p>21 オール笠岡</p> <p>22 那珂川BBC</p>																

★試合終了後に、試合結果を大会本部にご連絡をお願いします。 090-7775-1905 田中